

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東北財務局長

【提出日】 2020年5月15日

【四半期会計期間】 第69期第2四半期(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

【会社名】 東北化学薬品株式会社

【英訳名】 TOHOKU CHEMICAL CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 東 康之

【本店の所在の場所】 青森県弘前市大字神田一丁目3番地の1

【電話番号】 0172 (33) 8131 (代表)

【事務連絡者氏名】 上席執行役員管理グループ長 磯辺 譲

【最寄りの連絡場所】 青森県弘前市大字神田一丁目3番地の1

【電話番号】 0172 (33) 8131 (代表)

【事務連絡者氏名】 上席執行役員管理グループ長 磯辺 譲

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
東北化学薬品株式会社 東京支店
(東京都千代田区岩本町一丁目8番15号)

(注) 印は金融商品取引法の規定による縦覧に供すべき場所ではありません
が、投資家の縦覧の便宜のため備えるものであります。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第68期 第2四半期 連結累計期間 | 第69期 第2四半期 連結累計期間 | 第68期 |
|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 会計期間 | 自 2018年10月1日 至 2019年3月31日 | 自 2019年10月1日 至 2020年3月31日 | 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日 |
| 売上高 (千円) | 15,464,101 | 15,320,316 | 31,013,852 |
| 経常利益 (千円) | 174,262 | 165,123 | 329,620 |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円) | 111,148 | 100,815 | 221,485 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 47,888 | 70,396 | 138,529 |
| 純資産額 (千円) | 5,271,731 | 5,335,424 | 5,362,319 |
| 総資産額 (千円) | 15,855,025 | 14,903,977 | 14,751,536 |
| 1株当たり四半期(当期) 純利益 (円) | 118.58 | 107.70 | 236.30 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円) | | | |
| 自己資本比率 (%) | 33.1 | 35.6 | 36.2 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー (千円) | 324,867 | 262,142 | 765,065 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー (千円) | 94,487 | 35,218 | 142,752 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー (千円) | 83,310 | 200,766 | 14,904 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円) | 1,666,231 | 622,596 | 596,438 |

| 回次 | 第68期 第2四半期 連結会計期間 | 第69期 第2四半期 連結会計期間 |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間 | 自 2019年1月1日 至 2019年3月31日 | 自 2020年1月1日 至 2020年3月31日 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 60.06 | 93.62 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や設備投資の改善など、穏やかな回復基調となったものの、米中間の貿易摩擦が世界経済に影響を与え、依然として先行き不透明な状況が続いておりました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、景気は急激に減速し、世界経済へ大きな影響を及ぼしました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

しかしながら、前年同四半期と比べ、売上高は、153億20百万円と1億43百万円（0.9%）の減収、営業利益は、1億43百万円と12百万円（8.1%）の減益、経常利益は、1億65百万円と9百万円（5.2%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億円と10百万円（9.3%）の減益となりました。

各セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業の低稼働の影響があったものの前年同四半期を若干上回りました。また、同関連機器は、機器等の受注のずれ込み等で前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で77億34百万円と1億2百万円（1.3%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、6億41百万円と5百万円（0.8%）の減益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、競争激化や検体数減少の影響がありましたが、新規案件等の影響で前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、機器等の受注のずれ込み等で前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で58億20百万円と39百万円（0.7%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、5億62百万円と7百万円（1.3%）の増益となりました。

(食品)

食品は、原料不足による製造量減少などあり前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、16億21百万円と61百万円（3.7%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、1億25百万円と5百万円（4.5%）の減益となりました。

(その他)

その他は、りんご栽培農薬の農薬使用料減少などの影響で、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、1億43百万円と18百万円（11.6%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、44百万円と16百万円（27.3%）の減益となりました。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億52百万円増加し、149億3百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億79百万円増加し、95億68百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、26百万円減少し、53億35百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が87百万円及びリース投資資産が50百万円減少したものの、商品が3億26百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、役員退職慰労引当金が90百万円、短期借入金が54百万円及びリース債務が52百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が4億27百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の減少の主な要因は、利益剰余金が16百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が32百万円の減少及び自己株式が12百万円増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、26百万円増加し、6億22百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、取得した資金は、2億62百万円(前年同四半期は、3億24百万円の取得)となりました。これは主に、たな卸資産の増加額が3億26百万円あったものの、仕入債務の増加額4億28百万円及び税金等調整前四半期純利益1億64百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は、35百万円(前年同四半期は、94百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出29百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は、2億円(前年同四半期は、83百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入れによる収入が29億55百万円あったものの、短期借入金の返済による支出が30億9百万円及び配当金の支払額84百万円があったことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題に重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 2,928,000 |
| 計 | 2,928,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (2020年3月31日) | 提出日現在発行数(株) (2020年5月15日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|-----------------------------|------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 960,000 | 960,000 | 東京証券取引所JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数 100株 |
| 計 | 960,000 | 960,000 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2020年1月1日～ 2020年3月31日 | | 960,000 | | 820,400 | | 881,100 |

(5) 【大株主の状況】

2020年3月31日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (株) | 発行済株式 (自己株式を 除く。)の 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|----------------|-----------------|--------------|---|
| 東北化学薬品取引先持株会 | 青森県弘前市大字神田1-3-1 | 63,000 | 6.8 |
| 東 康夫 | 青森県弘前市 | 53,260 | 5.7 |
| 東北化学薬品従業員持株会 | 青森県弘前市大字神田1-3-1 | 51,440 | 5.5 |
| 東京中小企業投資育成株式会社 | 東京都渋谷区渋谷3-29-22 | 50,400 | 5.4 |
| 株式会社青森銀行 | 青森県青森市橋本1-9-30 | 46,000 | 4.9 |
| 株式会社みちのく銀行 | 青森県青森市勝田1-3-1 | 46,000 | 4.9 |
| 共立損保有限会社 | 東京都世田谷区等々力2-9-6 | 41,360 | 4.4 |
| 三菱商事株式会社 | 東京都千代田区丸の内2-3-1 | 26,000 | 2.8 |
| 日本曹達株式会社 | 東京都千代田区大手町2-2-1 | 22,000 | 2.4 |
| 丸山 美奈子 | 東京都世田谷区 | 20,440 | 2.2 |
| 計 | | 419,900 | 45.0 |

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年3月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------------|----------|----------------|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 26,600 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 932,400 | 9,324 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 1,000 | | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数 | 960,000 | | |
| 総株主の議決権 | | 9,324 | |

(注) 1. 「完全議決権株式(自己株式等)」欄は、全て当社所有の自己株式であります。

2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が77株含まれております。

【自己株式等】

2020年3月31日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) 東北化学薬品株式会社 | 青森県弘前市大字神田 1-3-1 | 26,600 | | 26,600 | 2.8 |
| 計 | | 26,600 | | 26,600 | 2.8 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2020年1月1日から2020年3月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(2019年10月1日から2020年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 698,640 | 724,798 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,627,666 | 7,539,778 |
| 電子記録債権 | 138,511 | 151,185 |
| 商品 | 849,929 | 1,176,643 |
| リース投資資産 | 132,959 | 128,052 |
| その他 | 274,234 | 224,378 |
| 貸倒引当金 | 1,134 | 545 |
| 流動資産合計 | 9,720,808 | 9,944,289 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 510,593 | 517,118 |
| 土地 | 1,498,379 | 1,498,379 |
| リース資産（純額） | 108,970 | 115,229 |
| その他（純額） | 308,943 | 313,258 |
| 有形固定資産合計 | 2,426,887 | 2,443,986 |
| 無形固定資産 | | |
| リース資産 | 41,712 | 34,760 |
| その他 | 7,449 | 6,718 |
| 無形固定資産合計 | 49,162 | 41,479 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,360,829 | 1,322,565 |
| リース投資資産 | 379,659 | 334,035 |
| その他 | 831,876 | 835,172 |
| 貸倒引当金 | 17,687 | 17,551 |
| 投資その他の資産合計 | 2,554,678 | 2,474,222 |
| 固定資産合計 | 5,030,728 | 4,959,687 |
| 資産合計 | 14,751,536 | 14,903,977 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,015,483 | 7,443,241 |
| 電子記録債務 | 220,260 | 218,001 |
| 短期借入金 | 474,000 | 420,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 39,080 | 24,680 |
| リース債務 | 181,932 | 177,383 |
| 未払法人税等 | 77,301 | 53,392 |
| 賞与引当金 | 53,450 | 52,880 |
| その他 | 204,021 | 177,381 |
| 流動負債合計 | 8,265,528 | 8,566,960 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 84,530 | 77,390 |
| リース債務 | 488,333 | 440,497 |
| 繰延税金負債 | 197,633 | 200,703 |
| 退職給付に係る負債 | 92,769 | 92,639 |
| 役員退職慰労引当金 | 199,249 | 108,377 |
| その他 | 61,171 | 81,983 |
| 固定負債合計 | 1,123,688 | 1,001,592 |
| 負債合計 | 9,389,217 | 9,568,553 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 820,400 | 820,400 |
| 資本剰余金 | 881,100 | 881,100 |
| 利益剰余金 | 3,167,522 | 3,183,978 |
| 自己株式 | 52,634 | 65,525 |
| 株主資本合計 | 4,816,388 | 4,819,953 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 528,156 | 495,245 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 8,286 | 6,896 |
| その他の包括利益累計額合計 | 519,869 | 488,349 |
| 非支配株主持分 | 26,061 | 27,121 |
| 純資産合計 | 5,362,319 | 5,335,424 |
| 負債純資産合計 | 14,751,536 | 14,903,977 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 15,464,101 | 15,320,316 |
| 売上原価 | 14,069,721 | 13,946,280 |
| 売上総利益 | 1,394,380 | 1,374,036 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,238,494 | 1,230,812 |
| 営業利益 | 155,885 | 143,223 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,629 | 1,852 |
| 受取配当金 | 12,086 | 12,745 |
| 受取手数料 | 5,431 | 3,630 |
| その他 | 1,375 | 6,207 |
| 営業外収益合計 | 20,522 | 24,435 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,045 | 1,146 |
| 支払手数料 | 1,089 | 1,387 |
| その他 | 10 | 1 |
| 営業外費用合計 | 2,144 | 2,535 |
| 経常利益 | 174,262 | 165,123 |
| 特別利益 | | |
| 投資事業組合運用益 | 4,601 | 893 |
| 特別利益合計 | 4,601 | 893 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 116 | 1,123 |
| 特別損失合計 | 116 | 1,123 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 178,747 | 164,893 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 72,180 | 44,530 |
| 法人税等調整額 | 2,896 | 18,445 |
| 法人税等合計 | 69,284 | 62,976 |
| 四半期純利益 | 109,463 | 101,916 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失() | 1,685 | 1,100 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 111,148 | 100,815 |

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 109,463 | 101,916 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 66,474 | 32,910 |
| 退職給付に係る調整額 | 4,899 | 1,390 |
| その他の包括利益合計 | 61,574 | 31,519 |
| 四半期包括利益 | 47,888 | 70,396 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 49,554 | 69,336 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,665 | 1,060 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 178,747 | 164,893 |
| 減価償却費 | 46,193 | 43,548 |
| 投資事業組合運用損益(は益) | 4,601 | 893 |
| 引当金の増減額(は減少) | 10,654 | 90,155 |
| 受取利息及び受取配当金 | 13,715 | 14,597 |
| 支払利息 | 1,045 | 1,146 |
| 固定資産除売却損益(は益) | 116 | 1,123 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 101,466 | 74,710 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 278,947 | 326,714 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 404,936 | 428,718 |
| その他 | 69,696 | 34,513 |
| 小計 | 376,199 | 316,293 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13,734 | 14,580 |
| 利息の支払額 | 1,045 | 1,146 |
| 法人税等の支払額又は還付額(は支払) | 64,020 | 67,583 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 324,867 | 262,142 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 77,444 | 29,188 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 11,130 | 11,199 |
| 投資事業組合からの分配による収入 | 1,900 | 1,280 |
| その他 | 7,811 | 3,889 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 94,487 | 35,218 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 2,950,000 | 2,955,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | 2,905,000 | 3,009,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | 14,400 | 21,540 |
| 配当金の支払額 | 84,103 | 84,077 |
| 自己株式の取得による支出 | | 12,891 |
| その他 | 29,807 | 28,257 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 83,310 | 200,766 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 147,070 | 26,157 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,519,161 | 596,438 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,666,231 | 622,596 |

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 給料手当 | 683,514千円 | 677,984千円 |
| 貸倒引当金繰入額 | 379千円 | 723千円 |
| 賞与引当金繰入額 | 54,130千円 | 52,880千円 |
| 退職給付費用 | 29,218千円 | 26,977千円 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 5,135千円 | 9,338千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 現金及び預金 | 1,768,433千円 | 724,798千円 |
| 預入期間が3か月を超える 定期預金 | 102,201千円 | 102,201千円 |
| 現金及び現金同等物 | 1,666,231千円 | 622,596千円 |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|-----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 2018年12月20日 定時株主総会 | 普通株式 | 84,359 | 90.00 | 2018年9月30日 | 2018年12月21日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|-----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 2019年12月19日 定時株主総会 | 普通株式 | 84,359 | 90.00 | 2019年9月30日 | 2019年12月20日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|-----|--------------------------|
| | 化学工業薬品 | 臨床検査試薬 | 食品 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,837,109 | 5,780,394 | 1,683,834 | 162,763 | 15,464,101 | | 15,464,101 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | | | | | | | |
| 計 | 7,837,109 | 5,780,394 | 1,683,834 | 162,763 | 15,464,101 | | 15,464,101 |
| セグメント利益 | 646,228 | 555,271 | 131,918 | 60,961 | 1,394,380 | | 1,394,380 |

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|-----|--------------------------|
| | 化学工業薬品 | 臨床検査試薬 | 食品 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,734,451 | 5,820,043 | 1,621,948 | 143,872 | 15,320,316 | | 15,320,316 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | | | | | | | |
| 計 | 7,734,451 | 5,820,043 | 1,621,948 | 143,872 | 15,320,316 | | 15,320,316 |
| セグメント利益 | 641,153 | 562,571 | 125,987 | 44,323 | 1,374,036 | | 1,374,036 |

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益 | 118円58銭 | 107円70銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(千円) | 111,148 | 100,815 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円) | 111,148 | 100,815 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 937,323 | 936,077 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年5月13日

東北化学薬品株式会社
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 中 村 憲 一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 島 川 行 正 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東北化学薬品株式会社の2019年10月1日から2020年9月30日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(2020年1月1日から2020年3月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(2019年10月1日から2020年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東北化学薬品株式会社及び連結子会社の2020年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。